



泊小学校だより

第14号 令和5年12月20日

～潮風の中でたくましく～

校長 岡本 律子

## お世話になりました。よいお年をお迎えください

Merry Christmas !

12月22日は令和5年度2学期の終業式。来年の1月8日（月）まで冬休みです。2学期最後の週には気温がぐっと下がり、雪が積まりましたが、子ども達は元気に登校しました。校庭には子ども達が作った雪だるまが並んでいます。



2学期は学校行事が盛りだくさんでした。コロナ禍で実施できなかったり、縮小されたりした行事は、ほぼコロナ禍以前にもどり、さらに、こども園やつわぶき園との交流など人と人が直接触れ合う取り組みも行うことができました。「のど元過ぎれば…」ということわざがありますが、いつも通りにできるようになると、この「いつも通り」に感謝する気持ちを忘れかけていることに気づかされます。子ども達は行事を通して、努力して目標を達成することや新たな知識を得ること、ふるさと泊地区に親しみをもつこと、友達と協力してなし遂げる体験等、様々なことを学びました。「いつも通り」にできることから学ぶことはたくさんあります。この「いつも通り」にできることに対し、当たり前と思わず、確実に子ども達の成長に実りのあるものにしていかなくてはならないと思っています。

保護者の皆様には連絡帳の廃止や欠席連絡方法の変更などの新たな取り組みをはじめ、様々なことにご理解、ご協力をいただきありがとうございました。また、学校行事をはじめ、毎日の登下校の見守りや学習指導、引率、読み聞かせ等、地域の皆様の支援に心から感謝申し上げます。



## 冬休みを充実したものに。



冬休みは約2週間です。短い期間ですが、ぜひ、家族で年末やお正月の行事を楽しんでほしいです。大掃除では、お子さんに「役割を与え、任せてみる」ということもさせてほしいと思っています。子ども達は大人に言われたことをする「お手伝い」よりも、任せられるほうがやる気が出てきます。また、大みそかには年越しそば、元旦には雑煮を食べる等々、各ご家庭で過ごし方はいろいろあると思いますが、冬休みにしかできない体験を子ども達にさせていただきたいなと思います。

1月には未履修の部分も含めて1年間の学習を対象範囲とした NRT 標準学力テストを行います。そのため宿題が少し多めです。テストのためというより、これを機会に自分の得手不得手な部分を確認し、力をつけることをめあてとして頑張らせてください。自分を振り返ることが難しいお子さんは、おうちの方が力を貸してあげてください。宿題のワーク等の中には未履修の問題もあります。「習ってないからしない。」ではなく、「習ってないからこそ間違ってもいい、やってみよう」という声かけをお願いします。

\*\*\*\*\*

年末年始のあわただしい時期ですが、安全や健康に留意し、ご家族そろってよいお正月をお迎えください。年が明けましても泊小教育に引き続きご理解とご協力をお願いします。

1月9日(火)、3学期の始業式に元気で会いましょう！！